

## 用語解説

<b>あ行</b>
ICT(Information and Communication Technology)
「Information and Communication Technology」の略。IT(情報技術)に、情報通信を表すコミュニケーションを加えたもの。住宅分野では、遠隔ネットワークを活用した医療・介護との連携による見守り・健康支援、遠隔管理システムを用いた防犯性向上等で活用が進んでいます。
空き家バンク
空き家の有効活用を目的として、空き家を利用し小野市に定住したいと希望されている方へ、市内の空き家情報を提供するサービスのこと。
小野市空家等の適正管理に関する条例
空き家等の適正管理について、市内の空き家等が放置されて管理不全な状態となることを防止すること、管理不全な状態となった空き家等(廃屋)に対する適正な処理を行うことを規定し、生活環境の保全と市民生活の安全安心の確保を図ることを目的として制定しています。
<b>か行</b>
簡易耐震診断
昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された住宅を対象として、耐震診断を希望する住宅所有者の求めに応じて、市から「簡易耐震診断員」を派遣して調査・診断を行うこと。
給与住宅
勤務先ของบริษัท・官公庁・団体などが所有又は管理していて、職務の都合上又は給与の一部として居住している住宅のこと。勤務先ของบริษัท又は雇主が借りている一般の住宅に、その従業員が住んでいる場合も含まれる。
近居
子世帯と親世帯が近い距離に居住すること。
勤労者住宅資金融資制度
市内に住む勤労者の方の住生活の向上を図るため、近畿労働金庫と協力し、住宅の新築、購入、増改築、修繕の資金を長期かつ低利で融資する制度のこと。
公営住宅
県や市が公営住宅法に基づき建設、買取などを行い、低額所得者に賃貸している住宅のこと。
高額所得者
公営住宅に引き続き 5 年以上入居している場合、最近 2 年間引き続き公営住宅法施行令で定める基準を超える高額収入のある者のこと。地方公共団体は、高額所得者に対し、期限を定めて公営住宅の明渡しを請求することができる。
国勢調査
日本に住む全ての人・世帯を対象とする統計調査のこと。国勢調査から得られる様々な統計は、国や地方公共団体の政治・行政において利用されることはもとより、民間企業や研究機関でも広く利用され、国民生活に役立てられている。
5R
次の 5 つの英語の頭文字を取ったもの。①Reduce(リデュース)減らす・縮小する、②Reuse(リユース)再利用する、③Recycle(リサイクル)再利用・再資源化、④Refine(リファイン)分別、⑤Repair (リペア)修理

<b>さ行</b>
<b>最低居住面積水準</b>
健康で文化的な住生活の基礎として必要不可欠ですべての世帯が確保すべき水準で、単身者 25 m <sup>2</sup> 、2 人以上の世帯 10 m <sup>2</sup> ×世帯人数+10 m <sup>2</sup> となっている。
<b>社会動態</b>
一定期間における転入・転出に伴う人口の動きのこと。
<b>市街化区域 市街化調整区域</b>
市街化区域は、市街地として積極的に整備する区域で、用途地域等を指定し、道路や公園、下水道等の整備を行い、住宅や店舗、工場など、計画的な市街化を図る区域のこと。 市街化調整区域は、市街化を抑制し、優れた自然環境等を守る区域として、開発や建築が制限されている区域のこと。
<b>住生活基本法</b>
平成 18 年 6 月 8 日に制定され、国民の豊かな住生活の実現を図るため、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策について、その基本理念、国等の責務、住生活基本計画の策定、その他の基本となる事項について定めている。
<b>住生活基本計画</b>
住生活基本法に基づく計画で、政府が定める全体計画と、地域の実状に合わせて地方公共団体が定める都道府県計画がある。計画期間や基本的な方針、目標・施策を定めるとともに、都道府県計画では計画期間内における公営住宅の供給の目標量を定めることとされている。
<b>住宅確保要配慮者</b>
高齢者や低額所得者、子育て世帯、障がい者、被災者、外国人等の住宅の確保に特に配慮を要する者のこと。
<b>住宅改修業者登録制度</b>
悪質な住宅改修による被害が多発していることから、営業所ごとに契約主任者と技術主任者を選定するなど一定の要件を満たす住宅改修業を営む者を登録し、住宅改修工事の請負の実績その他の情報を県民に公開することにより、県民の皆様が安心して住宅改修業者を選択できる環境を整備することを目的とした制度。
<b>住宅・土地統計調査</b>
我が国の住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする調査のこと。
<b>シックハウス</b>
住宅の建材や内装材、家具等に含まれる様々な化学物質により、新築、改築後の住宅等の室内空気が汚染され、居住者に様々な体調不良が生じること。
<b>ストック</b>
住宅分野におけるこれまでに整備、蓄積された、既存の住宅や建築物等のこと。
<b>すまいサポートセンター</b>
「ひょうごすまいサポートセンター」は、住まいの相談事業、住まいづくりの支援事業、住まいの情報提供事業等を実施し、住まいに係る多様な住民ニーズをサポートしている。
<b>ゼロエミッション</b>
自然界に対する排出ゼロとなる社会システムのこと。産業により排出される様々な廃棄物・副産物について、他の産業の資源などとして再活用することにより社会全体として廃棄物をゼロにしようとする考え方のこと。

<b>た行</b>
<b>脱炭素社会</b>
二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を抑え、排出した温室効果ガスと森林保全活動や植林などによる二酸化炭素の吸収量を差し引き、排出量を実質ゼロにすることを目指した社会のこと。
<b>地区計画制度</b>
地区レベルのきめ細かなまちづくりのため、道路、公園の配置や建築物の用途や高さ、容積率の制限などについて、地区住民の意向を反映しつつ総合的、一体的に定め、その地区の特性にふさわしいまちづくりを進める制度。
<b>長期優良住宅建築等計画認定制度</b>
「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、長期にわたり良好な状態で使用するため、劣化対策、耐震性、維持管理・更新の容易性、可変性、バリアフリー性、省エネルギー性、居住環境、住戸面積、維持保全計画等の措置が講じられた優良な住宅。
<b>DX(Digital Transformation)</b>
「Digital Transformation」の略。進化した IT 技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念のこと。
<b>特別指定区域制度</b>
市街化調整区域では、原則として、建物を建てるのが制限されていますが、自然環境等が守られる一方で、この建築制限が地域の衰退の一因であるとの指摘もあり、兵庫県は、全国に先駆けて、県条例で建築制限の一部を緩和する制度。
<b>な行</b>
<b>長屋建</b>
二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住宅が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口を持っている住宅の建て方。
<b>二重サッシ</b>
窓枠(サッシ)が二重に取り付けられた窓。
<b>は行</b>
<b>ハザードマップ</b>
防災意識の向上を図り、災害時により的確に行動できることを目指して、洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池による危険度(浸水エリア、危険度など)や避難に必要な情報を地図(マップ)上に表現したもの。
<b>バリアフリー</b>
障がい者や高齢者などが生活するうえで障壁(バリア)となる部分を取り除くこと。建築設計においては、段差解消や手すりの設置など高齢者や障がい者に配慮をすること。
<b>PDCA サイクル</b>
計画(Plan)を実行(Do)し、検証(Check)して見直し(Action)に結びつけ、その結果を次の計画に活かすプロセスのこと。
<b>ひょうごあんしん賃貸住宅事業</b>
兵庫県居住支援協議会において、高齢者等の住宅困窮者の住宅への円滑入居と安定した住生活の確保のため、高齢者世帯、障害者世帯、外国人世帯、子育て世帯の入居を受け入れる民間賃貸住宅(あんしん賃貸住宅)等の登録や情報提供等を行う事業。

フェニックス共済(兵庫県住宅再建共済制度)
住宅を所有している方に加入いただき、平常時から資金を寄せ合うことにより、災害発生時に被害を受けた住宅の再建・補修を支援する制度。
複層ガラス
複数枚のガラスを組み合わせ、すき間に空気層を作ることによって断熱効果をもたせた窓。
防犯優良マンション認定制度
地域安全まちづくり条例の趣旨に基づき、(社)兵庫県防犯協会連合会、(財)兵庫県住宅建築総合センター(特)兵庫県防犯設備協会の3団体が防犯性能に優れたマンションを認定し、その情報を提供する制度。
ま行
まちの子育て広場整備交付金事業
地域における子育て支援を行うため、小野市内の自治会が管理する公園や広場(以下「公園等」という。)をまちの子育てひろばとして整備する場合に、その経費の全部又は一部を市が交付する事業。
や行
誘導居住面積水準
誘導居住面積水準は、世帯人数に応じて、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる住宅の面積に関する水準で、都市の郊外及び都市部以外の一般地域における戸建住宅居住を想定した一般型誘導居住面積水準と、都市の中心及びその周辺における共同住宅居住を想定した都市居住型誘導居住面積水準からなる。
ら行
ライフサイクルコスト
建築物における企画・設計から建設、運用・維持管理、解体・廃棄・再利用までの全期間に要する総費用のこと。
ライフスタイル
仕事への取り組みや住まい方等、所属する集団の価値観に基づき、主体的に選択される生活様式、生き方のこと。
リフォーム
既存住宅の機能や性能を維持・向上させるため、住宅および住宅の一部を修繕・補修・模様替え・取り替えなどを行うこと。